

【選択必修:生徒指導上の諸問題とその指導のあり方】

■開講日程

◇事前学習期間 2020年11月6日(金)～11月22日(日)

◆双方向型ライブ配信日時 2020年11月29日(日) 13時～16時

◇修了試験 2020年11月29日(日) 16時～

■担当講師 酒井 徹 (大学院教育学研究科 教授)

■主な受講対象者 小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭

■講習の概要

いじめ・不登校や暴力行為、などの今日的な生徒指導上の諸問題の実情を理解するとともに、それらの問題を生み出す現代の子どもたちの課題への理解を深めていきます。そして、子どもの特質をふまえた生徒指導について理解し、その実践力を学んでいきます。

本講座では、「子どもの実態に応じた生徒指導」について講義やグループディスカッションを通して学び、生徒指導の実践力を培います。

■到達目標

1. 現代の子どもの人間関係の特質をとらえ、その成長上の課題について理解する。
2. 社会の変容と教育力の低下をふまえた今日的な生徒指導のあり方について理解する。
3. いじめ・不登校や暴力行為などの生徒指導上の諸問題への理解を深め、子どもたちの特質をふまえた指導やアプローチについて具体的に構想できるようになる。
4. 教師としてのありようを振り返り、自らの生徒指導実践のあり方について確認するとともに組織的取組の重要性についての認識を深める。

■講習内容

◇事前学習(2時間:課題含む)

1. テキスト学修

生徒指導に関する資料及び論文を事前に配布します。それらに関する課題について考察し、レポートを提出していただきます。

◆双方向型ライブ配信(3時間)

テキスト学修の内容を深化・発展させ、生徒指導実践力を培います。

- ①生徒指導上の諸問題への取組 ②これからの生徒指導

■受講上の注意

講義や演習、グループディスカッションを通して学んでいきます。